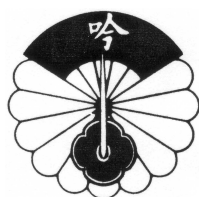


令和六年度



全国剣詩舞コンクール決勝大会

来場歓迎・入場無料

後援

N H K 大阪府 文化庁

- とき 令和6年9月23日（月・祝）
午前10時開場・10時30分開始
- ところ 門真市民文化会館ルミエールホール
大ホール（裏表紙参照）

主催

公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会



門真市民文化会館ルミエールホール

〒571-0030

大阪府門真市末広町29番1号 TEL 06(6908)5300

（最寄駅） ●京阪電鉄「古川橋駅」 徒歩約5分

※古川橋駅は「区間急行」「普通」のみの停車駅となります。

公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10虎ノ門35森ビル7階

電話 (03) 6721-5950 (代表)

FAX (03) 6721-5960

大会次第

- 一、開会の辞

一、国歌斉唱

一、財団会詩合吟

一、財団代表挨拶

一、競演実施要項説明

一、審査委員紹介

一、競演 剣舞 幼年・少年の部

一、競演 詩舞 幼年・少年の部

一、幼年・少年の部 審査結果発表並びに入賞者表彰
- 一、競演 剣舞 一般三部・二部

一、競演 詩舞 一般三部・二部

一、競演 剣舞 一般一部・青年の部

一、競演 詩舞 一般一部・青年の部

一、審査講評

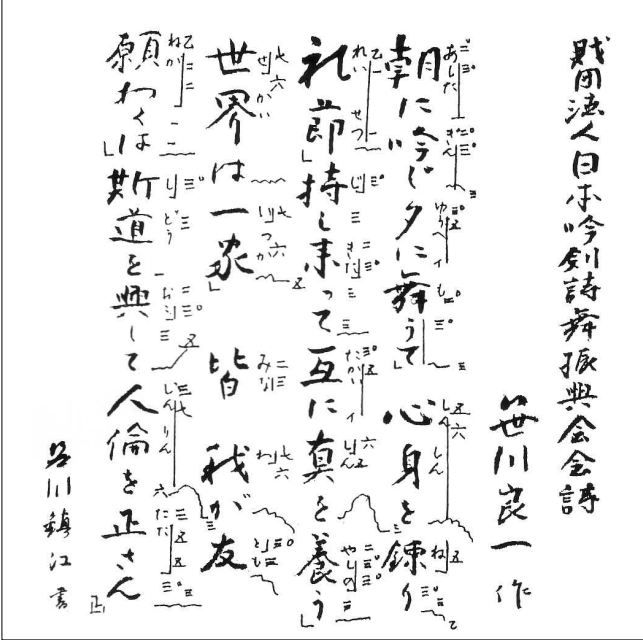
一、審査結果発表並びに入賞者表彰

一、閉会の辞

- (注意)
- 一、役員 集合 午前九時〇〇分

二、審査委員会 午前十時〇〇分

三、出演者 集合 午前十時〇〇分
- 時間厳守



令和元年度(第四十一回)

・剣舞の部

- 幼年の部 永田 菜桜 (愛知) ㊦
- 少年の部 安藤 優 (愛知) ㊦
- 青年の部 入倉真之将 (愛知) ㊦
- 一般一部 永井 聡多 (愛知) ㊦
- 一般二部 大澤 三枝 (静岡) ㊦
- 一般三部 安部 敬子 (愛知)

・詩舞の部

- 幼年の部 片山 心結 (岡山) ㊦
- 少年の部 柴本佳乃愛 (愛知) ㊦
- 青年の部 神尾 舞 (愛知) ㊦
- 一般一部 小嶋 一勝 (京都) ㊦
- 一般二部 西川ひろ子 (京都) ㊦
- 一般三部 井本 勝子 (兵庫)

令和三年度(第四十二回)

・剣舞の部

- 幼年の部 堀 寛介 (愛知)
- 少年の部 堀 真悠子 (愛知)
- 青年の部 原 光希 (兵庫)
- 一般一部 荒谷早智子 (愛知)
- 一般二部 坂上 晃 (兵庫)
- 一般三部 中瀬眞 郎 (大阪)

・詩舞の部

- 幼年の部 深井 萌衣 (岐阜)
- 少年の部 森 凜華 (愛知)
- 青年の部 五月女智仁 (栃木)
- 一般一部 鈴木 宏実 (愛知)
- 一般二部 佐々木まみ (京都)
- 一般三部 伊藤トモエ (愛知)

令和四年度(第四十三回)

・剣舞の部

- 幼年の部 鈴木 嗣人 (愛知) ㊦
- 少年の部 堀 真大朗 (愛知) ㊦
- 青年の部 五月女智仁 (栃木) ㊦
- 一般一部 鈴木 宏実 (愛知) ㊦
- 一般二部 鈴木 一人 (茨城) ㊦
- 一般三部 鈴木 文枝 (愛知) ㊦

・詩舞の部

- 幼年の部 堀 寛介 (愛知) ㊦
- 少年の部 堀 真悠子 (愛知) ㊦
- 青年の部 長澤 美元 (愛知) ㊦
- 一般一部 林 亮志 (愛媛) ㊦
- 一般二部 渡邊 祐子 (静岡) ㊦
- 一般三部 金屋 俊枝 (広島) ㊦

令和五年度(第四十四回)

・剣舞の部

- 幼年の部 齊藤 柚璃 (兵庫)
- 少年の部 永田 菜桜 (愛知)
- 青年の部 上岡 隆生 (三重)
- 一般一部 坪田 里美 (愛知)
- 一般二部 建部 司 (愛知)
- 一般三部 竹内 久恵 (愛知)

・詩舞の部

- 幼年の部 鈴木 嗣人 (愛知)
- 少年の部 建部 有咲 (愛知)
- 青年の部 入倉真之将 (愛知)
- 一般一部 奥谷 晶子 (愛知)
- 一般二部 鈴木 一人 (茨城)
- 一般三部 鈴木 文枝 (愛知)

㊦印は、文部科学大臣賞受賞者

令和七年度全国剣詩舞及び群舞コンクール指定吟題

☆剣舞			☆詩舞		
(幼年・少年の部)			(幼年・少年の部)		
1 金剛山	山岡 鉄舟	1 大田瀧義を偲ぶ図に題する作者 不詳	1 己亥の歳	曹 松	1 春夜洛城に笛を聞く 李 白
2 白虎隊(節録)	佐原 盛純	2 江南の春 杜 牧	2 楠公を詠ず	日柳 燕石	2 芳野懷古 藤井 竹外
3 両英雄	徳富 蘇峰	3 武野の晴月 林 羅山	3 凱旋	乃木 希典	3 三樹の酒亭に遊ぶ 菊池 溪琴
(青年・一般の部)			(青年・一般の部)		
1 和歌・丈夫は	大伴 家持	5 和歌・東風吹かば 菅原 道真	4 平忠度	細井 鉄樹	4 新正口号 武田 信玄
(群舞)			(群舞)		
1 兵児の謡	末松 青萍	1 赤馬が関懷古 菅 茶山	2 槽州墳謁と作の節録	頼 山陽	2 容奇 新井 白石
3 八島懷古	桂山 彩巖	3 長安春望 盧 綸			

令和六年度全国剣詩舞コンクール決勝大会役員

大会会長

沼崎 富

☆大会特別顧問

山岡 哲山

藤原 撰楠

矢萩 鳳祥

大会副会長

徳田 寿風

小幡 神叡

前島 吳龍

松岡 萌洲

大会実行委員

早淵 鯉将

益中 鵬山

廣重 光風

日置 彩峰

池内 賢二

八代 輝靈

山路 泰洲

横山 寿城

宮川 紫朋

小野光翠扇

山本 賀陽

多田 正稔

入倉 昭星

向山 侑吟

安永 江悠

青柳芳寿朗

鈴木 吟亮

八文字剛洲

横山 精真

杉浦 英容

山口 華雋

多田 正満

青柳芳寿朗

高木 法洲

山口 華雋

横山 精真

青柳芳寿朗

☆審査委員

早淵 鯉将

☆大会参与

山本 兼正

後藤 月戈

多田 正晃

総合審査委員長

内田 寿子

黒田 秀月

斎木 彩染

星野 洲虹

特別審査委員

藤上 翔山

藤井 芳洲

石井 桃苑

田中 竜真

審査委員

上岡 眺壮

上久保雪女

佐々木穂景

棉生 珠童

多田 正晃

池田 菖黎

岡田 一穂

山田 伯峯

杉浦 英容

飛田野神藍

松永 悠楓

早淵 鯉操

見城 星舟

吉田 観心

松永 悠楓

早淵 鯉操

平成十年度（第二十一回）

・剣舞の部

幼年の部 深谷 俊文（愛知）
少年の部 天野由希子（愛知）
青年の部 林 季永子（茨城）
一般一部 鈴木 一人（愛知）
一般二部 広田 光次（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 高岡 美恵（岡山）
少年の部 大野 晶子（愛知）
青年の部 長坂 紗織（愛知）
一般一部 星野久美子（群馬）
一般二部 小嶋 公子（京都）

平成十一年度（第二十二回）

・剣舞の部

幼年の部 加司 将之（大阪）
少年の部 石井 芳典（愛知）
青年の部 西村 朗子（大阪）
一般一部 坂上 晃（兵庫）
一般二部 倉地 清美（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 中川 真生（愛知）
少年の部 鈴木 宏実（愛知）
青年の部 小野 藍子（兵庫）
一般一部 建部 司（愛知）
一般二部 友井川睦子（兵庫）

平成十二年度（第二十三回）

・剣舞の部

幼年の部 白石 健太（愛知）
少年の部 鈴木 宏実（愛知）
青年の部 長坂 紗織（愛知）
一般一部 上岡 治生（三重）
一般二部 中瀬眞一郎（大阪）

・詩舞の部

幼年の部 服部 幸海（愛知）
少年の部 平田 陽子（岡山）
青年の部 近藤 智美（愛知）
一般一部 山岡 貴子（兵庫）
一般二部 橋本 一恵（兵庫）

平成十三年度（第二十四回）

・剣舞の部

幼年の部 上羽麻一子（京都）
少年の部 藤野 舞（福岡）
青年の部 大岡 史帆（愛知）
一般一部 美濃部浩一郎（三重）
一般二部 大岩 行代（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 丸山 愛美（岡山）
少年の部 長坂 理絵（愛知）
青年の部 原 歩（岡山）
一般一部 田中 直美（京都）
一般二部 浅利 健代（岡山）

平成十四年度（第二十五回）

・剣舞の部

幼年の部 桜井 京子（愛知）
少年の部 大野 晶子（愛知）
青年の部 多田 和晃（大阪）
一般一部 新藤 正代（兵庫）
一般二部 稲垣 和子（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 鈴木恵美子（岡山）
少年の部 長岡 加奈（岡山）
青年の部 石渡 千紘（愛知）
一般一部 今脇 眞弓（岡山）
一般二部 山名千鶴子（兵庫）

平成十五年度（第二十六回）

・剣舞の部

幼年の部 神尾 龍（愛知）
少年の部 長坂 理絵（愛知）
青年の部 伊藤 明（愛知）
一般一部 中瀬眞一郎（大阪）
一般二部 小久保恵子（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 服部 怜海（愛知）
少年の部 尾嶋 美紀（愛知）
青年の部 岡本菜穂子（愛知）
一般一部 美濃部浩一郎（三重）
一般二部 藤本ヒロミ（兵庫）

平成十六年度（第二十七回）

・剣舞の部

幼年の部 加賀 裕人（愛知）
少年の部 藤野 綾（福岡）
青年の部 伊藤 武（愛知）
一般一部 鈴木 文枝（愛知）
一般二部 加藤 政恵（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 高須 巳嘉（岡山）
少年の部 三宅 純子（岡山）
青年の部 鈴木 宏実（愛知）
一般一部 上岡 治生（三重）
一般二部 菅原 かよ（東京）

平成十七年度（第二十八回）

・剣舞の部

幼年の部 野中 政利（栃木）
少年の部 早瀬 良宗（兵庫）
青年の部 鈴木 宏実（愛知）
一般一部 西原 香（兵庫）
一般二部 玉田 朝子（兵庫）

・詩舞の部

幼年の部 柴田きよ乃（愛知）
少年の部 鈴木恵美子（岡山）
青年の部 大野 晶子（愛知）
一般一部 甲本美恵子（岡山）
一般二部 笹野 和子（兵庫）

平成十八年度（第二十九回）

・剣舞の部

幼年の部 入倉慶志郎（愛知）
少年の部 入倉 眸（愛知）
青年の部 松本 典子（愛知）
一般一部 入倉 仁美（愛知）
一般二部 鈴木 文枝（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 長澤 美元（愛知）
少年の部 野々上真由（岡山）
青年の部 梶原いずみ（岡山）
一般一部 奥田 悦代（岡山）
一般二部 今川 由美（兵庫）

平成十九年度（第三十回）

・剣舞の部

幼年の部 長澤 美元（愛知）
少年の部 五月女智仁（栃木）
青年の部 永井 譲（愛知）
一般一部 安藤 祐嗣（愛知）
一般二部 斎藤 憲子（愛知）

・詩舞の部

幼年の部 篠岡 佳奈（岡山）
少年の部 服部 幸海（愛知）
青年の部 長坂 理絵（愛知）
一般一部 坪田 里美（愛知）
一般二部 杉原 加代（広島）

鈴木 啓仙	石川 春洋	星野 紫虹	志塚 心將	安部 洗霊	伊藤 翠鳳	藤本 誠堂	中武 玲星
佐々木一景	菱谷 彩佑	小林 北鵬	梶 風映	向山 侑吟	日向美代峰	吉本 緑翠	
勝部 吼嶺	阿部 吟鳳	甕 経風	薦田 南尚				
白男川 洌風	高橋 瑞祥	麻生 契春	三橋 吟煌				
中山 岳襄	毛塚 静精	足立 育城	栗野 電暉				
鈴木 海洲	久保田 正峰	小林 岳章	寺山 天洲	◎総務委員長	山口 華雋	多田 正稔	
山下 神燈	小峯 晃苑	丹治 独風	奥村 精曄	◎庶務委員長	伏尾 琵琶城	多田 正満	
木村 鳳鶴	鈴木 洲玉	池田 嶺煌	熊木 雪洲	◎受付委員長	吉鷹 紫彰	多田 星花	
〈県連代表〉				◎進行連絡委員長	宮田 紫龍	吉鷹 紫彰	
澤石 峯洲	高田 龍明	野村 岳粋	館岡 奥鵬	◎同 委員長	山口 脊城	宮田 紫龍	
宮川 紫朋	穴戸 岳荘	高橋 瑞祥	上田 岳美	◎同 委員長	小嶋 水心	山口 脊城	
黒田 秀月	齋藤 心晃	池田 嶺煌	桃苑	◎同 委員長	安倍 秀風	小嶋 水心	
清水 錦洲	毛塚 静精	田中 国臣	獅剣	◎同 委員長	西川 瞳心	安倍 秀風	
飯田 報信	遠藤 晃楓	白井 寛洲	松澤 天楓	◎同 委員長	田畑 水姫	西川 瞳心	
北瀬 岳櫻	渡邊 皇洲	山本 演志	堀口 孝心	◎同 委員長	山岡 桜山	田畑 水姫	
吉田 観心	山田 静将	山口 華雋	紘山	◎同 委員長	佐々木 秀景	山岡 桜山	
芳倉 清峰	古川 壽泉	藤上 翔山	齋山	◎同 委員長	林 杏泉	佐々木 秀景	
高木 法洲	佐藤 涼風	中林 岳正	徳田 鶴聲	◎同 委員長	柏木 鯉岳	林 杏泉	
松井 松聲	原田 瑞祥	柿内 岳正	河野 鶴聲	◎同 委員長	坂上 鯉盛	柏木 鯉岳	
					増井 鯉康	坂上 鯉盛	

昭和六十三年年度（第十一回）	平成二年度（第十三回）	平成四年度（第十五回）	平成六年度（第十七回）	平成八年度（第十九回）
・剣舞の部	・剣舞の部	・剣舞の部	・剣舞の部	・剣舞の部
幼年の部 西邑 敦夫（大阪）	幼年の部 淡谷 亮太（愛知）	幼年の部 栗田 健二（岡山）	幼年の部 多田 翼（大阪）	幼年の部 加司 晃也（大阪）
少年の部 宗 弘樹（兵庫）	少年の部 西邑 晃一（大阪）	少年の部 熊谷 公江（愛知）	少年の部 白井ますみ（愛知）	少年の部 山本 享穂（愛知）
青年の部 建部 司（愛知）	青年の部 吉岡 淳史（岡山）	青年の部 伊藤 由康（愛知）	青年の部 原 弦太郎（兵庫）	青年の部 熊谷 公江（愛知）
一般一部 中川 裕子（佐賀）	一般一部 加司 和博（大阪）	一般一部 岡本 達夫（岡山）	一般一部 辨天 繁和（奈良）	一般一部 建部 司（愛知）
一般二部 河合 喜一（愛知）	一般二部 酒巻 照由（栃木）	一般二部 今泉多美子（佐賀）	一般二部 池田 勉（福岡）	一般二部 林 建紀（高知）
・詩舞の部	・詩舞の部	・詩舞の部	・詩舞の部	・詩舞の部
幼年の部 赤波根智美（山口）	幼年の部 石渡 千紘（愛知）	幼年の部 関 みのり（愛知）	幼年の部 三宅百合子（岡山）	幼年の部 鈴木 宏実（愛知）
少年の部 大岡 史帆（愛知）	少年の部 伊藤 修司（愛知）	少年の部 長坂 紗織（愛知）	少年の部 渡辺 直美（岡山）	少年の部 原 歩（岡山）
青年の部 大日方里美（愛知）	青年の部 建部 司（愛知）	青年の部 中神 友佳（愛知）	青年の部 大岡 史帆（愛知）	青年の部 原 弦太郎（兵庫）
一般一部 小西 悦子（兵庫）	一般一部 福安 和子（愛知）	一般一部 大岡寿美子（愛知）	一般一部 折敷瀬久美（佐賀）	一般一部 杉浦 裕美（愛知）
一般二部 油谷 淳子（東京）	一般二部 蟹江 功子（愛知）	一般二部 中尾 章子（岡山）	一般二部 北出 成美（兵庫）	一般二部 寺中トミ江（兵庫）
平成元年度（第十二回）	平成三年度（第十四回）	平成五年度（第十六回）	平成七年度（第十八回）	平成九年度（第二十回）
・剣舞の部	・剣舞の部	・剣舞の部	・剣舞の部	・剣舞の部
幼年の部 山口 育也（愛知）	幼年の部 長坂 紗織（愛知）	幼年の部 山本 享穂（愛知）	幼年の部 高岡 美和（岡山）	幼年の部 山本 季和（愛知）
少年の部 伊藤 修司（愛知）	少年の部 西邑 敦夫（大阪）	少年の部 山口 育也（愛知）	少年の部 長坂 紗織（愛知）	少年の部 伊藤 武（愛知）
青年の部 鈴木 一人（愛知）	青年の部 伊藤 修司（愛知）	青年の部 杉浦 裕美（愛知）	青年の部 安藤 祐嗣（愛知）	青年の部 中神 友佳（愛知）
一般一部 早瀬 肇（兵庫）	一般一部 大澤 三枝（静岡）	一般一部 内山 宗信（香川）	一般一部 尾崎 裕美（愛知）	一般一部 杉浦 裕美（愛知）
一般二部 滝 吉治（兵庫）	一般二部 尾崎 庄一（愛知）	一般二部 小松 武夫（山梨）	一般二部 蟹江 功子（愛知）	一般二部 大倉 敏子（兵庫）
・詩舞の部	・詩舞の部	・詩舞の部	・詩舞の部	・詩舞の部
幼年の部 長坂 紗織（愛知）	幼年の部 渡辺 直美（岡山）	幼年の部 大野 晶子（愛知）	幼年の部 長岡 加奈（岡山）	幼年の部 三宅 絢子（岡山）
少年の部 山本 智美（愛知）	少年の部 石渡 千紘（愛知）	少年の部 小野 藍子（兵庫）	少年の部 関 みのり（愛知）	少年の部 岡本 理恵（岡山）
青年の部 安藤 祐嗣（愛知）	青年の部 由記（愛知）	青年の部 田中 佳子（岡山）	青年の部 鈴木 一人（愛知）	青年の部 荒谷早智子（愛知）
一般一部 柏原 徳子（東京）	一般一部 石原 明子（兵庫）	一般一部 平岡 紀彰（茨城）	一般一部 田中 佳子（岡山）	一般一部 見城はるの（静岡）
一般二部 東嶋ユキ子（大阪）	一般二部 松本 房子（兵庫）	一般二部 鈴木 敏子（愛知）	一般二部 大持恵美子（兵庫）	一般二部 松本 桂子（兵庫）

全国剣詩舞コンクール決勝大会優勝者一覧表

昭和五十三年度（第一回）			昭和五十五年度（第三回）			昭和五十七年度（第五回）			昭和五十九年度（第七回）			昭和六十一年度（第九回）		
・剣舞の部			・剣舞の部			・剣舞の部			・剣舞の部			・剣舞の部		
少年の部	城所 紀彰（愛知）	⊗	少年の部	大津 知紀（兵庫）	⊗	少年の部	小島 一勝（京都）	⊗	少年の部	安藤 由記（愛知）	⊗	幼年の部	西邑 晃一（大阪）	
青年の部	小野口富子（栃木）		青年の部	大野多久美（大阪）	⊗	青年の部	柴田 裕弘（兵庫）	⊗	青年の部	高井 博代（兵庫）		幼年の部	小枝 由貴（京都）	
一般一部	林 博子（愛媛）		一般一部	町田 智忠（東京）		一般一部	小山 博子（兵庫）		一般一部	小野 尊由（兵庫）	⊗	青年の部	朝野 公明（兵庫）	
一般二部	遠藤智恵子（東京）		一般二部	金井 正光（大阪）	⊗	一般二部	高橋 光江（徳川）	⊗	一般二部	多田栄美子（大阪）	⊗	一般一部	鈴木 敏子（愛知）	
・詩舞の部			・詩舞の部			・詩舞の部			・詩舞の部			・詩舞の部		
少年の部	山口さおり（茨城）		少年の部	杉浦 裕美（愛知）	⊗	少年の部	池野 映子（大阪）	⊗	少年の部	亀井 秀明（愛知）	⊗	幼年の部	大岡 史帆（愛知）	⊗
青年の部	市木 優子（東京）	⊗	青年の部	菊川 禎恵（北海道）		青年の部	藤上 桂子（岡山）		青年の部	石原 明子（兵庫）		青年の部	安藤 由記（愛知）	⊗
一般一部	原 真知子（兵庫）	⊗	一般一部	斉藤 守（千葉）	⊗	一般一部	原 京子（兵庫）	⊗	一般一部	大持恵美子（兵庫）		青年の部	斉藤 和美（山梨）	⊗
一般二部	中島寿美恵（東京）	⊗	一般二部	四分 千代子（東京）		一般二部	中神よし子（愛知）	⊗	一般二部	伊東希美子（東京）		一般二部	小山 博子（兵庫）	⊗
昭和五十四年度（第二回）			昭和五十六年度（第四回）			昭和五十八年度（第六回）			昭和六十年度（第八回）			昭和六十二年度（第十回）		
・剣舞の部			・剣舞の部			・剣舞の部			・剣舞の部			・剣舞の部		
少年の部	原 啓太朗（兵庫）	⊗	少年の部	原 弦太朗（兵庫）		少年の部	安藤 祐嗣（愛知）	⊗	少年の部	松島 一夫（福岡）		幼年の部	熊谷 公江（愛知）	
青年の部	母利奈生美（兵庫）	⊗	青年の部	城所 紀彰（愛知）		青年の部	小野 浩子（千葉）		青年の部	加司 和博（奈良）		青年の部	岡 千代志（福岡）	⊗
一般一部	天野 福子（東京）	⊗	一般一部	八木 保博（兵庫）	⊗	一般一部	小野口富子（栃木）		一般一部	木之瀬千恵子（山梨）		青年の部	林 観照（東京）	
一般二部	小松 和恵（高知）	⊗	一般二部	清原 良二（大阪）	⊗	一般二部	須藤 初江（徳川）	⊗	一般二部	中神よし子（愛知）	⊗	一般一部	広田 光次（愛知）	
・詩舞の部			・詩舞の部			・詩舞の部			・詩舞の部			・詩舞の部		
少年の部	藤上 桂子（岡山）		少年の部	小枝 由貴（京都）	⊗	少年の部	横山奈津子（宮崎）		少年の部	亀井 美乃（愛知）	⊗	幼年の部	山本 智美（愛知）	⊗
青年の部	安井 智春（岐阜）		青年の部	米倉 啓予（兵庫）	⊗	青年の部	芝山 陽子（三重）	⊗	青年の部	杉浦 裕美（愛知）	⊗	青年の部	大日方里美（愛知）	
一般一部	石川具美子（愛知）		一般一部	松本 栄子（大阪）		一般一部	山本 演志（岐阜）		一般一部	和田 栄子（大阪）	⊗	青年の部	城所 紀彰（愛知）	⊗
一般二部	千房シゲ子（大阪）		一般二部	高井トヨ子（岐阜）		一般二部	安部 匡弘（東京）	⊗	一般二部	森 敏子（岐阜）	⊗	一般二部	佐治 尚子（京都）	⊗

◎大会本部事務局	総務課長	森谷 文子
◎賞典委員長	同 委員	多田 正千世 多田 啓良 溝口 鯉白明 美馬 義鷹 鉤 正賀 佐々木 穂景 青柳 芳栄 内田 響泉 梶 玲扇 大石 世扇 樋口 茶城 市政 亥城
◎集計委員長	同 委員	一川 胡泉 草富 篠城
◎集票委員長	同 委員	黒川 義花 吉川 友泉
◎接待委員長	同 委員	棉生 珠童 田中 躍扇 松浦 公保
◎会場委員長	同 委員	中西 剛賀 中瀬古義真 西 千晴 半田 恵子

132	131
原 光 希	木 室 奈 津
兵 庫	福 岡
和歌・ よもの海	和歌・ よもの海

月刊『吟剣詩舞』ご購読のお願い

月刊誌『吟剣詩舞』は、指導者および一般愛好者の皆さんに不可欠の吟剣詩舞道界の幅広い情報誌として、また、教養誌として発行されています。

購読料は年間五、〇〇〇円（送料込）です。お申し込みは、公益財団法人日本吟剣詩舞振興会事務局『吟剣詩舞』係あて、購読料を添えてお申し込み下さい。

どなたでも購読できます。どうぞ、お気軽にお申し込み下さい。

令和六年度全国剣詩舞コンクール決勝大会実施要項

- (1)
このコンクールは、わが国の伝統芸道である剣舞・詩舞道に親しむ一般並びに青少年に、日ごろの剣詩舞道精進の成果を競う場を与えると同時にすぐれた剣詩舞道人を発掘し、これを表彰して斯道の向上と普及・発展を図ることを目的とし、この「全国剣詩舞コンクール決勝大会実施要項」に基づいて実施する。

(2)
「コンクール」は、左の六部門に分けて行なうものとする。

(3)
コンクールの出場者は公益財団法人日本吟剣詩舞振興会（以下「財団」と略称）が全国八地区連絡協議会に委嘱して行なわれた(4)項の予選大会に出場して入賞し選出されたものであり、プログラムに記載された氏名者以外のとび込みは許されない。

(4)
地区予選大会の名称とその包含地域

(5)
この大会の審査委員は財団本部理事会に於て委嘱されたものである。
- | | | | | | | |
|----|-------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------|
| 区分 | 幼年の部 | 少年の部 | 青年の部 | 一般一部 | 一般二部 | 一般三部 |
| 資格 | 12才未満 | 12才以上
18才未満 | 18才以上
35才未満 | 35才以上
55才未満 | 55才以上
70才未満 | 70才以上 |

（いずれも年令は令和六年四月一日現在とする。）

I
北海道地区大会（道央・道南・道北・道東・北紋）

II
東北地区大会（青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島・新潟）

III
東日本地区大会（山梨・群馬・栃木・茨城・埼玉・千葉・神奈川・東京）

IV
中部地区大会（静岡・愛知・長野・富山・石川・福井・岐阜・三重）

V
近畿地区大会（滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）

VI
中国地区大会（岡山・広島・山口・鳥取・島根）

VII
四国地区大会（香川・愛媛・徳島・高知）

VIII
九州地区大会（福岡・大分・佐賀・長崎・宮崎・熊本・鹿児島・沖縄）

115	114	113	112	111	110	109	108
北村学	山本雅江	多田麻衣子	吉田訓子	新田智子	松本文	小嶋和美	杉浦恵里子
大分	広島	大阪	熊本	徳島	兵庫	京都	愛知
絶句 (江碧にして)	壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱く の図に題す	絶句 (江碧にして)	壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ	絶句 (江碧にして)	絶句 (江碧にして)

122	121	120
蒔田聖華	増井章高	藤上綺夏
千葉	兵庫	岡山
壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ

「詩舞」青年の部

119	118	117	116
永井聡多	伊藤修司	荒崎有紀江	塚田江美子
愛知	愛知	神奈川	茨城
壇の浦を過ぐ	和歌・ よもの海	巖島	壇の浦を過ぐ

130	129	128	127	126	125	124	123
上岡隆生	沓川桃子	古田琉舞	江口碧衣	大勝百咲	柴本佳乃愛	永光美佳	入倉慶志郎
三重	愛知	大分	道央	徳島	愛知	福岡	東京
壇の浦を過ぐ	壇の浦を過ぐ	絶句 (江碧にして)	常盤孤を抱く の図に題す	壇の浦を過ぐ	絶句 (江碧にして)	常盤孤を抱く の図に題す	和歌・ よもの海

- (6) 出場者演舞のルール
- I 出場順……申込〆切後、厳正公平な抽選で決定したプログラム順とする。変更は特別の事由に基づき、大会会長が認めたものでないかぎり許されない。ただし、それも出場部門の競演実施中に限られる。
- II 演舞吟題……指定吟題の中からあらかじめ届け出たものとし、予選、決選とも同じ演舞吟題とする。なお、その吟は財団作成の「令和六年度吟剣詩舞道吟詠集」CDを使用する。
- III 衣裳と持ち道具
- 剣舞……①衣裳は紋付など和服、または稽古衣、はかま着用とし、なるべく簡素化したものとする。②足袋及びたすきの着用は自由とする。③持ち道具は、武具及び扇子などとする。
- 詩舞……①衣裳は和服、はかま着用とし、なるべく簡素化したものとする。②持ち道具は自由とし、なるべく簡素化したものとする。③扇子の型状、色彩などは自由とする。
- 以上の原則に準じている場合は減点の対象としない。ただし、原則を著しく逸脱している場合は、減点の対象とする。

- (7)
- I 審査基準は財団の「剣詩舞コンクール審査規定」を適用する。
- II 審査の基本方針は、剣舞・詩舞は吟詠の調べに合わせて詩歌のこころを体技をもって表現する芸道である。斯道の本質を踏まえ、芸としての向上を図るうえで不可欠なものは詩歌のこころを正しく理解する素養と、その技術的表現力、芸術的表現力である。この前提に立って審査の項目及び配点を、次のように設定する。
- IV 舞台照明……地あかりのみとし、バックはホリゾント（白色）使用を原則とする。
- V 演舞の要領……①司会者が出場者の番号、氏名、演題を紹介、一呼吸おいてCDが流される。②出場は上手、下手、板付いずれでもよい。また、そのタイミングも司会者の出場紹介が始まってからならいつでもよい。③振り付けは前奏、後奏を含めた全体でもよいし、詩文のみでもよい。演舞終了時、舞台にある振り付けの場合でも立礼は必要としない。なお、採点の対象は、原則として舞台出場から退場までの間の出場者の演技及び立居振舞とする。
- コンクールの審査要領

90	89	88	87	86
高橋博之	櫻井裕美子	林大祐	大津知紀	藤島永治
群馬	東京	広島	兵庫	岡山
豊公の旧宅に寄題す	涼州詞	舟八島を過ぐ	奥羽道中	奥羽道中

「剣舞」青年の部

92	91
杉浦きよ乃	杭田永遠
愛知	岡山
舟八島を過ぐ	奥羽道中

100	99	98	97	96	95	94	93
小野未紗希	大里彩乃	竹内彩夏	佐々木真功名	星野信孝	柑本明日香	石川姫麗	山田明穂
東京	大阪	千葉	青森	東京	愛媛	愛知	大分
豊公の旧宅に寄題す	涼州詞	和歌・さえのぼる	奥羽道中	和歌・さえのぼる	涼州詞	和歌・さえのぼる	奥羽道中

104	103	102	101
今村侑矢	友井川友	上岡雅治	向山諒一
福岡	兵庫	三重	福岡
奥羽道中	和歌・さえのぼる	和歌・さえのぼる	奥羽道中

「詩舞」一般一部

107	106	105
安友理恵	奥原枝美	島田千尋
岡山	道央	香川
壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱くの図に題す	厳島

A 技術的表現力（50点配点）

① 基礎技量……30点 ② 錬磨度……20点

B 芸術的表現力（50点配点）

① 詩心表現力…30点 ② 舞台表現…20点

(8) 審査除外（失格）

I 遅刻、指定CD外演舞、演舞放棄、その他審査委員長が失格と認めた場合。

(9) 全国大会の出場者数と表彰

I 9頁別表の通り。

II 出場者には参加賞を授与する。

III 各部一位入賞者は第五十四回全国吟剣詩舞道大会に於て、全国剣詩舞コンクール優勝者として出演する。

IV 剣舞、詩舞各部に次の賞を贈る。

〈幼年の部〉

一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）

会長賞・金メダル・NHK杯

二位 会長賞・銀メダル

三位 会長賞・銅メダル

〈少年の部〉

一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）

会長賞・金メダル・NHK杯

二位 会長賞・銀メダル

三位 会長賞・銅メダル

四位～五位 会長賞

〈青年の部〉

一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）

会長賞・金メダル・NHK杯

二位 会長賞・銀メダル

三位 会長賞・銅メダル

四位～五位 会長賞

〈一般一部〉

一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）

会長賞・金メダル・民放杯

二位 会長賞・銀メダル

三位 会長賞・銅メダル

- 四位ゝ五位 会長賞
- 〈一般二部〉
- 一位 文部科学大臣賞（剣舞・詩舞のいずれか上位者）
会長賞・金メダル・民放杯
- 二位 会長賞・銀メダル
- 三位 会長賞・銅メダル
- 四位ゝ五位 会長賞
- 〈一般三部〉
- 一位 会長賞・金メダル・民放杯
- 二位 会長賞・銀メダル
- 三位 会長賞・銅メダル
- (10) 「コンクール」進行中の拍手、声援、私語雑談及び大会本部許可の報道関係者並びに記録班以外の会場内での写真撮影、ビデオ等の録画は禁止する。
- (11) 本コンクールにおいて財団が撮影した写真や映像については、財団が発行する雑誌、公式ホームページ及びテレビ放映などにて使用する場合がある。

※「審査結果発表並びに入賞者表彰時の留意事項」
幼年・少年の部の審査結果は、昼食休憩終了後の剣舞一般の部の審査開始前に発表され、続いて入賞者表彰を行います。
なお、本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、審査結果発表時に出場者本人が不在の場合も事前に届け出があれば失格とはしません。

70	69	68	67	66	65	64	63
松永文幸	対馬真喜子	小室敦子	入倉仁美	百田あゆみ	友井川泰子	上村恵美	建部司
佐賀	青森	京都	愛知	京都	兵庫	道央	愛知
壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱く の図に題す	厳島	壇の浦を過ぐ	絶句 (江碧にして)	壇の浦を過ぐ	常盤孤を抱く の図に題す	和歌・ よもの海

77	76	75	「剣舞」一般一部				74	73	72	71
篠原友美	松本全伸	奥谷晶子					中尾俊治	五月女益美	武田富久代	松山知子
香川	愛知	愛知					徳島	栃木	神奈川	岡山
和歌・ さえのぼる	和歌・ さえのぼる	豊公の旧宅 に寄題す					厳島	壇の浦を過ぐ	絶句 (江碧にして)	壇の浦を過ぐ

85	84	83	82	81	80	79	78
石田泰範	吉田郁夫	宮岡貴子	木村佳奈	鈴木龍一	永田大地	中田加奈子	山田泰生
大分	徳島	高知	兵庫	栃木	福岡	愛知	新潟
舟八島を過ぐ	豊公の旧宅 に寄題す	涼州詞	豊公の旧宅 に寄題す	奥羽道中	奥羽道中	舟八島を過ぐ	奥羽道中

令和六年度全国剣詩舞コンクール指定吟題									
☆剣 舞					☆詩 舞				
(幼年・少年の部)					(幼年・少年の部)				
1 客舎の壁に題す	雲井 龍雄	1 青葉の笛	松口 月城						
2 鞍馬の牛若	松口 月城	2 佳賓好主	佐藤 一斎						
3 大楠公	徳川 景山	3 和歌・霞立つ	在原 元方						
(青年・一般の部)					(青年・一般の部)				
1 奥羽道中	榎本 武揚	1 厳 島	浅野 坤山						
2 舟八島を過ぐ	正岡 子規	2 絶句(江碧にして)	杜 甫						
3 豊公の旧宅に寄題す	荻生 徂徠	3 壇の浦を過ぐ	村上 仏山						
4 涼州 詞	王 之 渙	4 常盤孤を抱くの図に題す	梁川 星巖						
5 和歌・さえのぼる	織田 信長	5 和歌・よもの海	明治天皇御製						

令和六年度全国剣詩舞コンクール決勝大会出場者数

地区別		資格区分	幼年	少年	青年	一般一部	一般二部	一般三部	合 計
			11歳まで	12～17歳まで	18～34歳まで	35～54歳まで	55～69歳まで	70歳以上	
北海道	剣舞		0	0	0	0	1	1	2
	詩舞		0	0	1	1	1	1	4
東 北	剣舞		0	0	1	1	0	1	3
	詩舞		0	1	0	0	1	1	3
東日本	剣舞		1	1	3	3	1	1	10
	詩舞		1	1	2	2	2	2	10
中 部	剣舞		1	2	3	3	2	1	12
	詩舞		1	2	3	3	2	1	12
近 畿	剣舞		1	2	2	2	2	1	10
	詩舞		1	2	2	3	3	1	12
中 国	剣舞		1	1	1	2	1	1	7
	詩舞		1	2	1	2	2	2	10
四 国	剣舞		1	1	1	3	1	1	8
	詩舞		1	1	1	2	1	3	9
九 州	剣舞		1	2	3	2	1	1	10
	詩舞		1	1	3	2	1	2	10
計	剣舞		6	9	14	16	9	8	62
	詩舞		6	10	13	15	13	13	70
入賞	剣舞		3位まで	5位まで	5位まで	5位まで	5位まで	3位まで	132
	詩舞		3位まで	5位まで	5位まで	5位まで	5位まで	3位まで	

48	井上博樹	兵庫 庫	和歌・さえのぼる	
47	白山敦子	道 央	奥羽道中	
46	西原 香	兵 庫	豊公の旧宅に寄題す	
45	中平五苗	高 知	奥羽道中	
44	小倉典子	三 重	豊公の旧宅に寄題す	
43	松川啓子	愛 知	涼州 詞	
42	山田貴己	大 分	和歌・さえのぼる	
41	藤原さつき	栃 木	舟八島を過ぐ	

「詩舞」一般三部						
55	大城戸正美	熊 本	絶句(江碧にして)			
54	今町美佐子	佐 賀	厳 島			
53	澤田紀代子	広 島	常盤孤を抱くの図に題す			
52	福井正範	香 川	和歌・よもの海			
51	吉田ミキ子	青 森	常盤孤を抱くの図に題す			
50	三宅美登里	兵 庫	壇の浦を過ぐ			
49	成田けい子	道 央	常盤孤を抱くの図に題す			

「詩舞」一般二部						
62	藤岡洋子	広 島	常盤孤を抱くの図に題す			
61	山口保子	茨 城	絶句(江碧にして)			
60	蜂須賀記代子	愛 知	厳 島			
59	山田幸子	愛 媛	常盤孤を抱くの図に題す			
58	灘部鈴子	東 京	常盤孤を抱くの図に題す			
57	安井美智子	岡 山	壇の浦を過ぐ			
56	林 弥生	高 知	絶句(江碧にして)			

◎コンクール出場者氏名

「剣舞」幼年の部

出演順	氏名	推薦	演題	成績
1	小野愛琉真	栃木	客舎の壁に題す	
2	大熊達哉	大分	大楠公	
3	塙嘉門	愛知	鞍馬の牛若	
4	橋本琴音	香川	鞍馬の牛若	
5	弓削杜緒子	大阪	鞍馬の牛若	

「剣舞」少年の部

6	藤原昂大	岡山	客舎の壁に題す	
7	川村彩乃	大分	鞍馬の牛若	
8	土井長翼	広島	大楠公	
9	橋本真希	香川	客舎の壁に題す	
10	三木絢菜	長崎	大楠公	
11	長谷英朋	大阪	鞍馬の牛若	
12	金山咲希	愛知	大楠公	

「詩舞」幼年の部

13	戸田宙希	滋賀	鞍馬の牛若	
14	田口穂	東京	客舎の壁に題す	
15	建部有咲	愛知	客舎の壁に題す	
16	池田悠希	福岡	青葉の笛	
17	村田稀星	東京	和歌・霞立つ	
18	畑本彩希	岡山	佳賓好主	
19	江盛晴仁	愛媛	青葉の笛	

「詩舞」少年の部

20	齊藤柚璃	兵庫	青葉の笛	
21	片山柚希	愛知	和歌・霞立つ	

「剣舞」一般三部

27	石川琳梨	茨城	佳賓好主	
28	堀真大朗	愛知	青葉の笛	
29	上竹美聖	新潟	佳賓好主	
30	本田すみれ	熊本	和歌・霞立つ	
31	永田菜桜	愛知	青葉の笛	

「剣舞」一般二部

34	浦上美智子	道央	和歌・さえのぼる	
35	西村美輪	高知	舟八島を過ぐ	
36	谷野光弘	岡山	奥羽道中	
37	三井満男	宮崎	奥羽道中	
38	小澤文子	愛知	涼州詞	
39	海老名昭夫	山形	奥羽道中	

22	香西美佳	岡山	佳賓好主	
23	四方はな	京都	青葉の笛	
24	小島煌凜	香川	和歌・霞立つ	
25	片山心結	岡山	佳賓好主	
26	植原李香	京都	和歌・霞立つ	

32	中井利幸	大阪	奥羽道中	
33	鈴木公男	栃木	涼州詞	

40	犬飼秀文	岡山	奥羽道中	
----	------	----	------	--